

令和 5(2023)年 11 月 2 日

**令和 5(2023)年度 岡山大学**  
**「医療・ヘルスケア領域での社会実装を見据えた異分野融合型シーズ開発チャレンジ事業」【公募要領】**

イノベーションマネジメントコア長  
那須 保友

## 1. 目的

- ① 本学の医療・ヘルスケア領域での社会実装を見据えた異分野融合型シーズの開発強化
- ② SDGs の目標達成のための科学技術・イノベーションの促進
- ③ 限りある学内資金を「契約の視点」で配分する新たな試みとともに、産学共創・連携マネジメントの強化促進
- ④ 若手研究者の育成

## 2. 本事業への応募が可能な者

国立大学法人岡山大学に所属する者で、非医療系の部局\*に所属する 45 歳以下(令和 5 年 11 月 1 日時点)の若手研究者で 2024 年度以降当該提案シーズについて、以下のいずれかの公的資金に応募予定の者

<2024 年度以降\*\*の公的資金申請目標>

日本医療研究開発機構 (AMED) が行う医療ヘルスケア関連の公的資金として

- 橋渡し研究プログラム<sup>(注1)</sup> シーズ H, A, B, C, F, PreF のいずれか
- 医療機器等研究成果展開事業
- その他上記以外の医療、ヘルスケア領域の公的資金事業

\*非医療系部局とは、病院・医・歯・薬・保健以外の部局を指します。なおヘルスシステム統合科学学域は非医療系部局と定義します。

\*\*公的資金申請目標は、2024 年度から 2026 年度までの 3 カ年を目安とします。

## 3. 事業内容

岡山大学は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 「橋渡し研究プログラム」における中国四国地区の拠点となっている。「橋渡し研究プログラム」には、非医療分野の技術移転と医療応用のための人材育成を実施することを目的とした「異分野融合型研究開発推進支援事業」が含まれている。

今般、非医療系部局に所属する研究者が有する研究シーズのうち、特に医療・ヘルスケア領域での社会実装を強く目指したシーズを大学として積極的に支援するため、1. の目的に沿った活動経費を 2023 年度内に限り配分する。

## 4. 申請について

期 間: 令和 5(2023)年 11 月 2 日(木) ~ 11 月 16 日(木)17 時まで

---

注1 岡山大学の「橋渡し研究支援機関」を活用し、拠点内外のアカデミア等の優れた基礎研究の成果を、知財確保から早期臨床試験までのシーズ開発支援や産学連携を通じて革新的な医薬品・医療機器等の創出につなげることを目標とするプログラム

対象者:本学研究者(任期の有無、職種等は問わない)

申請数:1 シーズあたり 1 件まで (研究者が申請できる上限数は 1 件まで)

1 件あたりの申請上限金額: 100 万円 (税込) まで

## 5. 審査の観点

コア長が指名した委員により構成される審査委員会において審査を行う。

審査の観点は、下記の点等を考慮する。

- ①医療、ヘルスケア領域での社会実装が期待できるか
- ②本学における外部資金獲得の増加に貢献するか
- ③SDGs (持続可能な開発目標) の目標達成のために大きく寄与するか
- ④その他: 本学の重点研究分野と適合しているか

審査委員会は非公開とし、委員は守秘義務を負う。

選定後、速やかに交付する。

## 6. 選定数及び採択後の支援について

選定数: 若干とする

採択者には、「8. スケジュール」に示した採択の通知後速やかに支援金を交付するとともに、希望に応じて以下の支援を提供する。

- ① 個別相談を通じた研究の進め方 (協働の形式) についてのコンサルティング・ご提案
- ② ご研究内容に合致する医歯薬系研究者とのマッチング

※採択されなかった提案者についても、上記①②の支援に加えて、以下の支援を受けることが可能である。

- ・「橋渡し研究プログラム」シーズ A への応募案内、採択後の研究サポート
- ・AMED・JST・NEDO 等の事業のご紹介、応募の支援
- ・「異分野融合型研究開発推進支援事業」に採択されている大学への紹介、応募の支援

## 7. 申請書提出先

異分野融合型シーズ開発チャレンジ事業担当宛

e-mail: [kenkyu-kaikei@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:kenkyu-kaikei@adm.okayama-u.ac.jp)

## 8. スケジュール

11 月 2 日(木) 公募開始

11 月 16 日(木) 公募締切(17 時まで)

11 月末日ごろ 採択案件の決定と申請者へのメール連絡

## 9. その他

申請内容については、大学としても要望に応じて積極的に支援させていただく予定であり、採択されなかったとしても「6. 選定数及び採択後の支援について」に記載の支援を受けることが可能なので、この機会を積極的に活用いただきたい。

採択された実施責任者は、申請書記載の取組内容及び成果をもとに実績報告書 (様式任意、A4 2 枚程度) を令和 6 年 4 月 2 8 日までに提出するものとする。

以上

**【本件問合せ先】**

研究協力部 (河本・松島・福原)

TEL:086-251-8487,8482

(内線:津島 8487,8482)

e-mail: kenkyu-kaikei@adm.okayama-u.ac.jp